

竹の 質問箱(90)

竹炭の新しい利用は？

平川 男性35歳

豊富な竹林資源の有効利用を図る事は、山村地域にとって大切です。また、筍生産と災害に強い竹林管理のための古齢竹の利用促進は急務であり、竹材需要拡大の一手段として竹材の炭化利用への期待は大きいものがあります。

①林業界での利用の一つには、モウソウチク早掘り筍の肥大生長と品質向上、加工用筍の良質化のため、竹炭入りの土着菌発酵堆肥の利用が考えられます。土着菌の繁殖を促すには竹林内の土に竹粉と竹炭粒を混合して、筍を使った栄養剤を加えた完熟堆肥が有効と思われます。

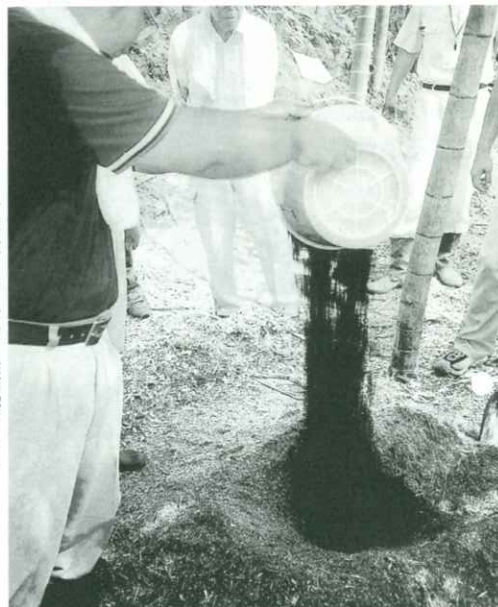
②農業界での利用には、畜産のうち肥育牛が竹粗飼の嗜好性を高めるとともに肉質の向上を図るために、竹炭粉の混用が考えられています。このことは、畜舎の浄化と良質堆肥化も期待されそうです。

③建築業界での利用には、シックハウス症候群の原因物質の一つとされているホルムアルデヒドなどの室内汚染物質を竹炭が吸着し、悪臭の除去が可能であり、室内の湿度変化に伴い吸湿と放湿を繰り返す現象を活かして和む生活が送れます。また、最近の建築はコンクリート壁を土台

にして床下の通風が悪く湿気でカビやシロアリによる被害が多発しやすい環境となっています。竹炭袋を床下に敷き詰めると床板の腐朽とコンクリートのシロアリ被害から住宅が守れます。

④家庭用としては、水道水に竹炭を入れると嫌なカルキの臭いがなくなり、おいしい水で茶やコーヒー、焼酎が飲めます。お風呂に竹炭を入れて入浴すると天然ミネラル、アルカリが溶けてお湯が柔らかくなり健康増進に役立ちます。竹炭片を入れてご飯を炊くとふっくらとおいしく出来上がるなど、竹炭効果を試してはいかがでしょうか。

ちくりん指導官 浜田 甫



竹炭粉を入れて堆肥づくり

自然とのふれあい 平成17年度『甫立原農園』入園者募集!!

町では農業や家庭菜園などに興味のある方を対象に『甫立原農園』を平成16年度から開園しています。26区画を貸し出しており、入園者のみなさんはいろいろな作物を収穫されています。あなたも『甫立原農園』で小さな自然を満喫してみませんか！

- ◆所在地 宮之城町虎居2999-2
- ◆農園面積 780㎡ 26区画
1区画30㎡(5m×6m)
- ◆貸付料金 1区画 年3,000円
- ◆貸付条件
 - ・貸付期間は毎年4月1日から翌年3月31日までの1年間(最長3年間)
 - ・農業者以外の方
 - ・営利を目的としないこと
 - ・小農具(くわ・かまなど)は利用者で準備する
- ※かんがい用水施設あり
- ◆募集期間 2月7日～3月4日
- ◆申込方法 耕地課にある入園申込書に必要事項を記入し、提出してください。
※申込多数の場合は抽選となります。
- ◆お問い合わせ先 耕地課管理係 ☎53-1111 内線233

